

栃木県の再生可能エネルギー

- ① 民生＋農林水産部門の再生可能エネルギーの県内自給率は、約 5%で総需要の約 2%。
- ② 県が算出した利用可能エネルギー賦存量は、総エネルギー需要の約 44%である。太陽光・熱、バイオマスなどを利用する余地が多い。

表 1 栃木県の再生可能エネルギーの概略 (年間) ^{1), 2)}

no.	エネルギー種類	利用可能な賦存量 TJ (T,テラ=10 ¹²)	使用量 TJ (T,テラ=10 ¹²)	利用率 (%)
1	太陽光発電	33,343	587	2
2	小水力発電 (出力 1 万 kW 以下)	2,958	3,404	11.6
3	バイオマス木質発電	2,791	778	28
4	太陽熱利用	21,363	637	3
5	温泉熱利用	3,633	684	19
6	バイオマス熱利用	—	221	—
小 計		64,119	6,312	10
7	その他、食品廃棄物、バイオマスなど	57,435	—	—
合 計		121,554	6,312	5.19

<参考> 1) 民生＋農林水産エネルギー需要量 **118,646TJ**，総エネルギー需要 (H17) は **277.746TJ**
 2) 1TJの熱量は石油換算で約 24 トンの熱量に相当。

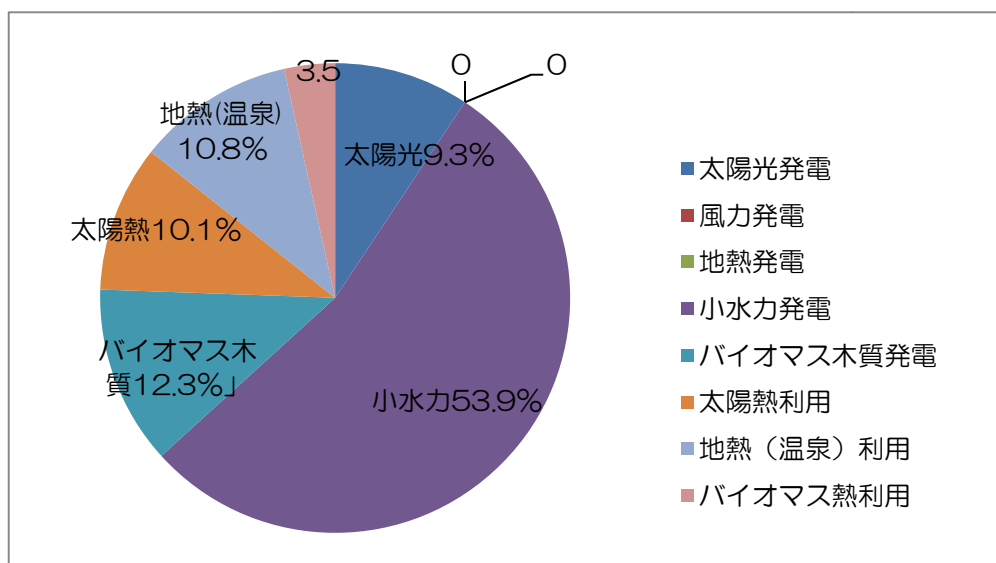


図 1 民生＋農水産部門の年間利用量 6,312 TJ の内訳

表 2 再生可能エネルギー自給率の市町別ランキング ¹⁾

順位	1	2	3	4	5	6	7
市町名	日光市	塩谷町	那須塩原市	佐野市	那須町	西方町	大田原市
自給率 (%)	41.2	25.9	19.4	12.9	8.6	6.9	6.0

<使用データ> 1) 千葉大・倉坂研究室＋NPO 環境I社^{*} - 研究所、「持続地帯 2011 年度報告書の栃木県HP」
 2) 栃木県「平成 21 年度「緑の分権改革」推進事業」成果報告書 平成 23 年 3 月